

# 2014年度日本マスターズ水泳長距離大会

## 開催要項

主催 一般社団法人 日本マスターズ水泳協会

主管 一般社団法人 日本マスターズ水泳協会

後援 愛知水泳連盟  
(申請中) 公益財団法人 東京都水泳協会

協力 一般社団法人 日本スイミングクラブ協会  
(申請中) 日本水泳ドクター会議  
日本水泳トレーナー会議

特別協賛 株式会社デザート

期日・会場 【愛知会場】 2014年10月26日(日)  
愛知県口論義運動公園屋内温水プール(50m×8コース)  
〒470-0103 愛知県日進市北新町西口論義323-8  
【東京会場】 2014年11月 1日(土)・2日(日)  
町田市立室内プール(50m×8コース)  
〒194-0203 東京都町田市図師町199-1

### 1. 参加資格

- (1) 大会申込時に、(一社)日本マスターズ水泳協会(以下、本協会)へ、2014年度のチームおよび個人登録が完了している者。
- (2) 本大会の大会出場登録を行っている者。
- (3) 高校生を除く、暦年齢18歳以上の健康な男女で、定期的に競泳の練習をしている者。
- (4) 帯同計時員を帯同できる者またはチーム。
  - ・ 帯同した計時員は、他の泳者またはリレーチームの計時を行う場合もある。
  - ・ 帯同計時員の帯同者がいない場合は、本人(リレー種目出場の場合は、氏名を指定)が他の泳者もしくはリレーチームの計時を行うものとし、計時をする組・レーンの指定はできない。(個人的な希望:自分のレースの前に計時もしくは自分のレースの後に計時などは受けられない。運営側で決められた組・レーンの計時を行うこと。)
- (5) 本大会要項の記載内容を、自らの責任において了解している者。

## 2. 競技種目

	(種目)	(距離)
自由形		800m・1500m
個人メドレー		400m
フリーリレー		4×100m・4×200m
メドレーリレー		4×100m

## 3. 競技順序および出場制限人数（チーム数）

<愛知会場>	10月26日(日)	1)	女子	1500m自由形	48名
		2)	男子	4×200mフリーリレー	8チーム
		3)	女子	4×200mフリーリレー	8チーム
		4)	男子	1500m自由形	64名
		5)	男子	4×100mメドレーリレー	8チーム
		6)	女子	4×100mメドレーリレー	8チーム
		7)	女子	800m自由形	48名
		8)	男子	800m自由形	48名
		9)	混合	4×100mフリーリレー	8チーム
		10)	女子	400m個人メドレー	16名
		11)	男子	400m個人メドレー	24名
<東京会場>	11月1日(土)	1)	女子	1500m自由形	96名
		2)	男子	4×100mフリーリレー	16チーム
		3)	女子	4×100mフリーリレー	16チーム
		4)	男子	1500m自由形	144名
	11月2日(日)	5)	女子	800m自由形	144名
		6)	混合	4×100mメドレーリレー	16チーム
		7)	男子	800m自由形	112名
		8)	混合	4×200mフリーリレー	16チーム
		9)	女子	400m個人メドレー	48名
		10)	男子	400m個人メドレー	48名

## 4. 年齢区分

年齢は暦年齢（2014年12月31日現在の年齢）とする。

### (1) 個人種目

区分	18	25	30	35	40	45	50	55	60	65	70	75	80	85	90	95	100
年齢	18	25	30	35	40	45	50	55	60	65	70	75	80	85	90	95	100
	24	29	34	39	44	49	54	59	64	69	74	79	84	89	94	99	104

※以降、同様に5歳ごととする。

### (2) リレー種目（泳者4名の暦年齢の合計）

119以下・120～159・160～199・200～239・240～279・280～319・320～359・360～399

※以降、同様に40歳ごととする。

## 5. 競技方法

- (1) 2014年度本協会競泳競技規則に則ります。
- (2) 個人種目の競技は、男女別に原則として年齢区分に関わらずエントリータイムの順に組分けを行い、タイムの遅い組から速い組への順に進めます。
- (3) 800・1500m自由形は、同一レーンに2名で泳ぐこととします。泳者は、スタート台（スタートをした）から見て右半分のレーンで泳いでください。あきらかにレーンの中央線（レーンライン）を超えて泳いだ場合は、失格とします。
- (4) 個人種目で、ある泳者の競技継続が競技の進行を時間的に著しく妨げると大会委員長が判断したときは、競技中でもその泳者の競技中止を行うことがあります。

## 6. 出場制限

- (1) 個人種目・リレー種目とも、本大会に大会出場登録を行ったチームからエントリーができます。
- (2) 長距離大会は2会場で実施しますが、同一大会であり会場が変わっても同一種目へのエントリーはできません。ただし、種目が違えば両会場への出場は可能です。

<個人種目>

- ① 1人1日1種目とします。
- ② 800m・1500m自由形は、同一会場ではいずれか1種目にしかエントリーできません。
- ③ 個人種目には年齢区分別参加標準記録があり、この記録内で完泳できる者としてします。年齢区分別参加標準記録を超過したタイムではエントリーできません。

<リレー種目>

- ① リレー種目出場者は、本大会に大会出場登録を行った競技者に限られます。
- ② 同一種目のエントリーは、各年齢区分につき1チームとします。

参加標準記録

年齢区分	1500m自由形		800m自由形		400m個人メドレー	
	女子	男子	女子	男子	女子	男子
29歳以下	29分00秒	28分00秒	15分00秒	14分30秒	7分00秒	6分30秒
30～39歳	30分00秒	29分00秒	15分30秒	15分00秒	7分30秒	7分00秒
40～49歳	31分00秒	30分00秒	16分00秒	15分30秒	8分00秒	7分30秒
50～59歳	33分00秒	32分00秒	16分30秒	16分00秒	9分00秒	8分00秒
60～69歳	35分00秒	34分00秒	18分00秒	17分30秒	10分30秒	9分00秒
70～79歳	38分00秒	37分00秒	20分00秒	19分00秒	12分00秒	11分00秒
80～89歳	45分00秒	43分00秒	25分00秒	23分00秒	15分00秒	13分00秒
90歳以上	55分00秒	50分00秒	30分00秒	27分00秒	20分00秒	18分00秒

※ 当日の競技結果（レースタイム）がこの参加標準記録を突破できなかった場合は、メダルの授与は行いません（記録は公認）。

※ エントリータイムと競技結果（当日の記録）に大きな差があると競技運営に支障をきたすだけでなく、他の選手の迷惑になると判断し、競技結果の早い・遅いに関わらず、以下の時間以上の差があ

った場合、インターフェア行為としてメダルの授与は行いません（記録は公認）。その差が大幅な場合（2倍以上）は、インターフェア行為により失格とします。

<エントリータイムとの差>

1500m種目 5分00秒・800m種目 3分00秒・400m種目 2分00秒

## 7. 申告が必要な方

大会参加にあたって、以下の項目に該当する方は事前に申告が必要です。

- ① 世界記録に挑戦する方
  - ② 障がいをお持ちで競技規則違反になる可能性がある方
  - ③ テープ等をされる方
  - ④ リレーの第2泳者以降が水中からスタートするチーム
- ※ ①世界記録に挑戦する方は、本要項P4<8. 表彰(5)>を確認してください。
- ※ ②～④に該当する方は、「出場申告用紙」（別紙5）に必要事項を記入のうえ、エントリー時または大会当日インフォメーションデスクへ提出してください。
- ※ 出場に介助が必要な障がいをお持ちの方は、チームから介助者を帯同してください。その際、介助者は招集席からスタート席までは付くことはできますが、スタートの介助はできません（一緒に水中に入ることは不可）。ゴール後は役員の指示を優先し介助してください。
- ※ テープ等は使用状況を確認します。指や関節を固定するテーピング、筋肉を補強するキネシオテープ等、申告を行っても許可できない場合がありますので、注意してください。

## 8. 表彰

- (1) 参加者全員に公認記録証（100mごとのラップタイム入り）を授与します。
- (2) 参加者全員に参加賞を贈ります。
- (3) 各会場の各種目の年齢区分ごとに、個人種目は上位3名まで、リレー種目は上位1チームにメダルを授与します。
- (4) 2014年マスターズ水泳日本記録を突破した者には、日本新記録樹立証を授与します。
- (5) 国際水泳連盟（F I N A）認定マスターズ水泳世界記録を突破した者には、世界記録突破証を授与し、その記録をF I N Aに申請します。  
F I N Aへの公認申請には計時員3名の手動計時が必要であり、3名の計時員を配置するために、世界記録の突破が予想される選手およびチームは必ず、出場するレースの1時間前までにインフォメーションデスクに世界記録申請用紙にて申告してください。世界記録の申請がない場合は世界記録として認定されない場合があります。世界記録が突破された場合、泳者の生年月日を証明するために「パスポートのコピー」または「住民票のコピー（3か月以内のもの）」が必要となるので準備してください。運転免許証、健康保険証は認められません。
- (6) 愛知会場・東京会場の競技結果を合わせ、総合ランキングを発表します。

## 9. 申込方法 ※登録者シールが必要です。

- (1) 本要項に添付されている「大会申込書」（書式1）、「個人種目申込書」（書式2）、「リレー申込書」（書式3）には登録者シールの貼付および必要事項を記入し、銀行振込領収書のコピーは「大会申込書」裏の指定の位置に貼付してください。なお、封筒には必要事項を記入した「エントリー

宛名カード」(書式4)を貼付し、「日本マスターズ水泳長距離大会実行委員会」宛に郵送で申込んでください。FAX、直接持参での申込みは受けません。

- ※ 「大会申込書」は必ず原紙を使用してください。
- ※ 「個人種目申込書」「リレー申込書」は、コピー(A4白紙)して使用してください。使用済裏紙、感熱紙および色紙は受けません。
- ※ 「個人種目申込書」「リレー申込書」へ登録者シールの貼付がない場合は、受けできません。
- ※ 「個人種目申込書」「リレー申込書」には、必ず1/100秒までエントリータイム(最近のタイム)を記入してください。その際、個人種目は参加標準記録以内か確認してください。未記入や記入不備がある場合は、受けません。
- ※ 「個人種目申込書」の出場種目横の帯同計時員名または他泳者の計測をするかどうか記入してください。未記入の場合は受けできません。(本要項P1<1. 参加資格>参照)

(2) エントリー料

大会出場登録費	1名	1,000円
個人種目	1種目	3,000円
リレー種目	1種目	2,400円
総合プログラム	1部	1,000円(当日引渡)
総合ランキング	1部	2,000円(後日チーム責任者へ郵送)

- ※ プログラム・ランキングは愛知会場・東京会場の総合となります。
- ※ 大会出場登録費は、両会場に有効とします(愛知・東京両会場に出場できる)。

(3) 入金方法

入金は銀行振込のみとし、手数料はチーム負担とします。現金書留、直接持参は受けません。なお、振込名は必ずチームID番号とチーム名でお願いします。(例:13-9999 キョウカイSC)

振込先	
銀行名	三井住友銀行 小石川支店
口座番号	普通 No. 3473812
口座名	一般社団法人日本マスターズ水泳協会長距離大会口

(4) 申込開始日および締切日

◎ 2014年9月 1日(月) 受付開始

◎ 2014年9月 12日(金) 締切

受付開始日前に届いた申込書は、9月5日(金)午前中に届いたものとして扱います。

- ※ 各種目とも定員になり次第締切とし、同着の場合は抽選とします。
- ※ エントリー料は、開催要項が届いた時点で入金可能です。ただし、エントリー受付は入金順ではないので、書類を必ず送ってください。

(5) 申込受付の受理

申込みされた書類・入金・参加資格を確認し、不備がない場合は、今大会への出場を認めます。今大会に出場しない場合でもエントリー料等の返金はしません。

- ※ 申込内容に不備があった場合、不備内容が解決した時点での受理となります。受付順位は下

がり、定員により出場できない場合があります。

※ 定員超過で申込みが出来なかった場合、振込まれたエントリー料は後日返金します（振込手数料・郵送料等の費用は返金できません）。

- (6) 個人種目・リレー種目とも、参加申込受付後の種目変更（リレー種目の年齢区分変更も含む）、キャンセルは受け付けできません。また、エントリー料の返金もできません。

リレー種目は「リレー申込書」にてオーダーを提出しますが、大会当日の指定時間内に1回のオーダー変更を受け付けます。

オーダー変更で新たに入る競技者が大会出場登録を行っていない場合は、オーダー変更時にその競技者の大会出場登録を行うことができます。この場合は、「リレーオーダー変更届」「個人種目申込書」「大会出場登録費」「IDカード用の写真」「マスターズカード」を同時に準備してください。なお、リレーオーダー変更に伴う、年齢区分の変更はできません。

- (7) 出場選手は、IDカードを使用します。招集時やメダルの受渡し等で本人確認のためIDカードが必要となります。第2要項とともにチーム責任者宛に送付しますので、責任者は必ず出場選手に渡し、常に携帯するよう伝えてください。また、IDカードには、選手の顔が判別できる写真（3cm×4cm）を大会当日までに必ず1枚貼付してください。IDカードの提示がない場合は出場できません。詳細は第2要項で確認してください。

- (8) その他

その他の詳細（第2要項、IDカード等）については、エントリー締切後に出場チームの責任者宛に送付します。

競技予定時間等については、詳細が決まり次第、ホームページで公開します。

#### 申込み・問合せ

2014年度日本マスターズ水泳長距離大会実行委員会 宛

〒101-0061 東京都千代田区三崎町 3-2-8 グランバレー三崎町7F （一社）日本マスターズ水泳協会内

TEL：03-3512-8221 FAX：03-3512-8224

問合せ時間：平日10：00～17：00（12：00～13：00は除く）

## 10. 健康管理

- (1) 参加者の健康管理は本人の責任とし、各自で十分留意してください。
- (2) 各チームは所属する参加者について次の事項を確認してください。
  - ① 医師の健康診断または本人の自己申告に基づいて健康に異常がないこと。
  - ② 競技会当日より前1カ月間、週1回以上の水泳練習を行っていること。

※ 今大会は長距離種目かつ長水路（50m）プール使用のため、参加者の練習不足、未経験などの場合、思わぬ事故を招く場合があります。各自十分な練習を行ってください。
  - ③ 会場における事故等については、すべて参加者側において処置すること。
  - ④ 大会中の健康管理・安全についても各チームで管理すること。

※ 健康チェック・体調維持・転倒事故防止・所持品の管理等、参加者へ呼びかけてください。
  - ⑤ 当日体調が悪い方は勇気をもって棄権すること。

事故防止標語「マスターズキーワード9」の実践を各自行うこと。

## 11. その他

### (1) 水着について（平成23年4月1日より）

国内で行われる本協会公式・公認競技会においての、水着の規定は以下のとおりです。

- ① FINAへの世界記録の申請および日本新記録の公認については、承認水着を着用して泳いだ記録のみを対象とする。
- ② 素材については、繊維を中心とした水着とする。ラバーおよび大きなパネルが貼ってある水着は禁止とする。
- ③ 形状については、水着が身体を覆う範囲を次のとおりとする。
  - ・男性は、へそを超えず、膝までとする。
  - ・女性は、肩から膝までとする。ただし、首、肩を覆うことはできない。
- ④ 水着は1着しか着用することができない（重ね着は禁止）。

ただし、水泳用インナーショーツ（サポーター）などのモディスティースーツ（不適切な露出を避けることを目的とした水着）、女性用インナーパット（カップ）などの使用は認める。  
水着の規定についての詳細は、本協会ホームページをご覧ください。

### (2) 異議申し立てについて

競技開始前にわかった事柄については、その競技の出発合図の前までに、競技中に発生した事柄（失格内容や状況等）については、発生後30分以内に、そのチームの責任者（リーダー）が抗議書に内容を記載し、抗議料5,000円を添えてインフォメーションデスクに提出してください。抗議書の内容を大会総務で検討し裁定します。なお、抗議の申請はチーム責任者に限られます（一般選手からの抗議の申請は受けません）。抗議内容が承認された場合は抗議料を返金しますが、却下された場合は抗議料は返金しません。

その他、違反内容の問合せについては、指定用紙に記入し、インフォメーションデスクに申し出てください。

### (3) 個人情報の取り扱いについて

申込書等に記載された個人情報については、競技会のプログラムやランキングの作成を含み競技会運営を円滑に行うために必要なものだけに使用し、その他の目的には使用・提供はしません。  
(プログラム作成 有限会社東洋電子システム)

### (4) 肖像利用について

今大会では大会内容・結果の報告を目的として、広報の取材班が参加者の皆様をカメラ・ビデオ等で写真および映像の形式で撮影を行い、撮影した肖像（全部および一部の肖像、音声等）につきましては、無償で以下の目的のみに利用します。

- ・本協会のホームページ、マスターズニュースへの掲載
- ・本大会の結果報告および今後のマスターズ水泳の普及活動

### (5) 私的営業活動について

大会会場にて、マッサージ器具を持ち込んでのマッサージ行為や私的チラシ物等の配布活動による宣伝活動を行うことを禁止します。

### (6) 大会当日緊急連絡先について

大会当日の緊急時に備え、申込書（書式1）、個人種目申込書（書式2）へは必ず連絡先を記入してください。チーム責任者は、大会当日連絡がつく番号、個人種目申込書へはご本人の携帯電話ではなく、当日ご家族などに連絡のつく番号を記入してください。

※ 大会当日緊急連絡先とは、事故・怪我等が発生した際に、ご家族等に連絡するための連絡先です。これらの目的以外で連絡することはありません。

(7) その他

大会当日、社会情勢ならびに天変地異の不可抗力により中止となった場合は、「参加賞」「プログラム（申込分）」はチームへお渡ししますが、エントリー料の返金はありません。

以上



<交通案内>

●愛知県口論義運動公園（愛知県日進市北新町西口論義 323-8）

- (1) 地下鉄東山線「藤が丘駅」から、リニモ「長久手古戦場駅」下車 3番出口 徒歩8分
- (2) 名鉄豊田新線「日進駅」から、名鉄バス「長久手古戦場駅行」「長久手古戦場駅」下車 徒歩8分



●町田市立室内プール（東京都町田市図師町 199-1）

- (1) 小田急線・JR横浜線「町田駅」より、バス約20～30分  
町田バスセンター 11番のりば  
「室内プール経由野津田車庫行」または「室内プール行」 「室内プール」下車
- (2) JR横浜線「淵野辺駅」より、タクシー約10～15分

